

事務事業評価シート

事務事業コード	023301	重点施策	まちづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	文化芸術推進事業(文化芸術)		所属名	企画推進部 文化交流課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	03	魅力ある鳥取文化づくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市補助金等交付規則、文化芸術事業に関する補助金交付要綱、鳥取市アートスタート活動支援事業補助金交
施策	3301	文化芸術の振興				
目標の 施策の 目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	主な文化施設への入込数		220,000人	237,000人		
	市内文化活動団体への加入団体数		226団体	235団体	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	文化芸術推進事業補助金		予算事業コード	01-09-04-04-02-11	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民及び文化芸術団体
意図 (どのような状態にするために)	市民が自主的に行う文化芸術活動を支援するとともに、市民が文化芸術を鑑賞し、参加し、創造する環境整備を図る。
手段 (どうするか)	<ul style="list-style-type: none"> 市民が主体となる地域の個性あふれるイベント事業等の活動支援 鳥取を代表する劇団「鳥の劇場」の活動支援 伝統芸能保存用具の整備助成 国民文化祭への参加助成 など

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		市民文化祭補助 鳥の演劇祭補助 放裁の会補助 伝統芸能保存用具整備助成 国民文化祭参加助成 ほか	市民文化祭補助 鳥の演劇祭補助 放裁の会補助 伝統芸能保存用具整備助成 国民文化祭参加助成 ほか	市民文化祭補助 鳥の演劇祭補助 放裁の会補助 伝統芸能保存用具整備助成 国民文化祭参加助成 ほか	市民文化祭補助 鳥の演劇祭補助 放裁の会補助 伝統芸能保存用具整備助成 国民文化祭参加助成 ほか	市民文化祭補助 鳥の演劇祭補助 放裁の会補助 伝統芸能保存用具整備助成 国民文化祭参加助成 ほか	市民文化祭補助 鳥の演劇祭補助 放裁の会補助 伝統芸能保存用具整備助成 国民文化祭参加助成 ほか
年度別実績	市民文化祭補助 鳥の演劇祭補助 放裁の会補助 伝統芸能保存用具整備助成 国民文化祭参加助成 ほか 計24事業に助成	市民文化祭補助 鳥の演劇祭補助 放裁の会補助 伝統芸能保存用具整備助成 国民文化祭参加助成 ほか 計20事業に助成	市民文化祭補助 鳥の演劇祭補助 放裁の会補助 伝統芸能保存用具整備助成 国民文化祭参加助成 ほか 計24事業に助成	市民文化祭補助 鳥の演劇祭補助 放裁の会補助 伝統芸能保存用具整備助成 国民文化祭参加助成 ほか 計22事業に助成	市民文化祭補助 鳥の演劇祭補助 放裁の会補助 伝統芸能保存用具整備助成 国民文化祭参加助成 ほか 計13事業に助成		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	32,810	31,475	16,271	18,099	11,774	
	直接経費 A	11,153	9,518	9,028	10,909	4,703	
	直接経費の財源内訳	国・県	2,101	2,724	2,207	2,598	1,279
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	9,052	6,794	6,821	8,311	3,424		
人件費 B	21,657	21,957	7,243	7,190	7,071		
職員数の内訳	正規職員	3.00	3.00	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]文化芸術事業の鑑賞者数	人	目標	63000
	(指標の説明) 基準値は平成25年度実績。		実績	58251	53364	64803	61218	22930
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】文化芸術係 0857-30-8021</p> <p>【10次総の施策体系】3301</p> <p>【予算上の経過】 当初予算</p> <p>【事業の概要】 本市の文化芸術振興を図るため、鳥取市文化芸術事業に関する補助金交付要綱に基づき、文化団体に助成する。</p> <p>【事業の成果】 ・鳥の演劇祭13開催事業補助 980千円 ・市民音楽祭開催費補助 230千円 ・市民文化祭開催費補助 1,685千円 ・伝統芸能保存用具整備事業(6件) 679千円 ・放哉の会開催支援事業補助 500千円 ・鳥取JAZZ開催事業補助 400千円 ・アートスタート活動支援事業(1件) 113千円 ・因幡和太鼓の祭典補助 108千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 市民が自主的に行う文化芸術活動を支援し、地域に根ざした文化芸術の振興を図るため、今後も同水準の事業を継続実施する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]文化芸術事業の鑑賞者数	92%	81%	94%	85%	32%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症の影響を受け予定していた事業の多くが中止を余儀なくされたため

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>市民の文化芸術活動の促進に寄与している。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により多くの予定事業が中止となったが、引き続き、担い手の発掘・育成、普及啓発、情報発信、保存・継承などに対する支援などに取り組む。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	023302	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	文化芸術推進事業(地域伝統芸能保存)		所属名	国府町総合支所 国府町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画 の まちづくり	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成10年度 ~ 全期
	政策	03	魅力ある鳥取文化づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3301	文化芸術の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	主な文化施設への入込数		220,000人	237,000人	運営方法	外部委託
	市内文化活動団体への加入団体数		226団体	235団体	会計区分	
			0	0		
予算	予算事業名	地域伝統芸能保存事業			予算事業コード	01-09-04-04-02-05

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	因幡の傘踊り継承者、市民、観光客
意図 (どのような状態 にするために)	因幡の傘踊り発祥の地・国府町で町内外の傘踊り団体が傘踊りを披露し、伝統芸能の継承や交流による技術の研鑽、保護を促すとともに、観光客誘致にも繋げる。
手段 (どうするのか)	「因幡の傘踊りの祭典」として毎年行う定着したイベントであり、継続した開催で周知等を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別実績	因幡の傘踊りの祭典 開催(8月20日) ・傘踊り団体が踊りを披露 ・傘踊り体験コーナー ・特産品販売、出店等 来場者 約3,500人 出演者 約180人	因幡の傘踊りの祭典 開催(8月19日) ・傘踊り団体が踊りを披露 ・傘踊り体験コーナー ・特産品販売、出店等 来場者 約3,200人 出演者 約180人	因幡の傘踊りの祭典 開催(8月18日) ・傘踊り団体が踊りを披露 ・傘踊り体験コーナー ・特産品販売、出店等 来場者 約3,700人 出演者 約190人	因幡の傘踊りの祭典 開催(8月24日) ・傘踊り団体が踊りを披露 ・傘踊り体験コーナー ・特産品販売、出店等 来場者 約4,000人 出演者 約170人	新型コロナウイルス 感染症防止のため中止
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	8,039	8,139	8,108	8,055	7,084	
	直接経費 A	820	820	865	865	13	
	直接経費の財源内訳	国・県	232	277	287	271	5
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	588	543	578	594	8		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	7,071		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	来場者数	人	目標	3000
	(指標の説明) イベント来場者数		実績	3500	3200	3700	4000	0
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合わせ先】 国府町総合支所 地域振興課 0857-39-0555</p> <p>【10次総の施策体系】 3301</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 以下の内容で開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染防止のため中止とした。</p> <p>共催：国府町因幡の傘踊り保存会、(公財)鳥取市文化財団因幡万葉歴史館 時期：令和2年8月中旬予定 場所：因幡万葉歴史館(伝承館) 各地の保存会等による「因幡の傘踊り」の披露 傘踊り体験コーナー 地元小・中学生、婦人会、その他グループによる傘踊り・手笠踊りの披露 地元団体や有志による特産品の販売、出店 花火</p> <p>【事業の成果】 (実績) H30年度 865千円(参加者約3,500人) R元年度 865千円(参加者約4,000人) R2年度 13千円(参加者約0人)</p> <p>【今後の課題】 国府地域の活性化策として継続して実施したい。新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、安全なイベント開催の方法を検討する。</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	来場者数	117%	107%	123%	133%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>新型コロナウイルス感染症防止のため、やむなくイベントを中止とした。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナウイルス感染防止のため、やむなくイベントを中止とした。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>新型コロナウイルスの感染状況を注視しつつ、地域の伝統を継承するため、今後も継続実施したい。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	023303	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	文化芸術推進事業(万葉集朗唱の会)		所属名	国府町総合支所 国府町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成10年度 ~ 全期
	政策	03	魅力ある鳥取文化づくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3301	文化芸術の振興				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	主な文化施設への入込数		220,000人	237,000人		
	市内文化活動団体への加入団体数		226団体	235団体	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	
予算	予算事業名	万葉集朗唱の会開催費			予算事業コード	01-09-04-04-02-06

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民、万葉愛好者
意図 (どのような状態にするために)	参加者に万葉集に親しんでもらい、万葉文化に触れていただくことで「万葉のふるさと」鳥取市国府町をPRすることを目的に定着したイベントとなっており、安定した集客率を図る。
手段 (どうするか)	当イベントは、参加体験型を取り入れており万葉衣装を着て、万葉歌人・大伴家持が詠んだ歌470首余をリレー方式で朗唱する、観て聴いて楽しむ一方、参加する体験型イベントとして集客を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		万葉集朗唱の会開催補助	万葉集朗唱の会開催補助	万葉集朗唱の会開催補助	万葉集朗唱の会開催補助	万葉集朗唱の会開催補助	
年度別実績		万葉集朗唱の会開(10月15日) ・万葉歌人・大伴家持が詠んだ歌470余首をリレー方式で朗唱する 参加体験イベント ・曲水の宴 ・子どもパレード 来場者 1,600人 出演者 190人	万葉集朗唱の会開(10月15日) ・万葉歌人・大伴家持が詠んだ歌470余首をリレー方式で朗唱する 参加体験イベント ・曲水の宴 ・子どもパレード 来場者 1,200人 出演者 187人	万葉集朗唱の会開(10月21日) ・万葉歌人・大伴家持が詠んだ歌470余首をリレー方式で朗唱する 参加体験イベント ・曲水の宴 ・子どもパレード 来場者 2,300人 出演者 209人	万葉集朗唱の会開(10月21日) ・万葉歌人・大伴家持が詠んだ歌470余首をリレー方式で朗唱する 参加体験イベント ・曲水の宴 ・子どもパレード 来場者 2,200人 出演者 202人	新型コロナウイルス感染症防止のため、イベントは中止とした。	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	9,119	9,019	8,744	8,690	7,098	
	直接経費 A	1,900	1,700	1,501	1,500	27	
	直接経費の財源内訳	国・県	54	574	497	470	11
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,846	1,126	1,004	1,030	16		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	7,071		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	来場者数	人	目標	1500	1500	1500	1500	1500
				実績	1600	1200	2300	2200
	(指標の説明)							
2			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合わせ先】 国府町総合支所 地域振興課 0857-39-0555
	【10次総の施策体系】 3301
	【予算上の経過】 なし
	【事業の概要】 下記の内容で予定していたが、新型コロナウイルス感染防止のため、中止とした。 共催：万葉集朗唱の会実行委員会 時期：令和2年10月18日(日) 場 所：因幡万葉歴史館(伝承館) 万葉衣装に身を包み、大伴家持が詠んだ470余首からの朗唱(1~3首) 曲水の宴、万葉茶席、万葉食コーナー、地産地消コーナーなど
	【事業の成果】 事業実績 H30年度 1,501千円(参加者約2,100人) R元年度 1,500千円(参加者約2,200人) R2年度 27千円(参加者約0人)
【今後の課題・方向性】 新型コロナウイルスの感染状況を注視しつつ、継続して開催していきたい。	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	来場者数	107%	80%	153%	147%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染防止のため、やむなくイベントを中止とした。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染防止のため、やむなくイベントを中止とした。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

「万葉のふるさと国府」にふさわしいイベントなので、新型コロナウイルスの感染状況を注視しつつ、継続して開催していきたい。

事務事業評価シート

事務事業コード	023304	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	文化芸術推進事業(万葉フェスティバル)		所属名	国府町総合支所 国府町総合支所地域振興課	

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成6年度 ~ 全期
	政策	03	魅力ある鳥取文化づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3301	文化芸術の振興				
目標の 目録	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	主な文化施設への入込数		220,000人	237,000人		
	市内文化活動団体への加入団体数		226団体	235団体	運営方法	外部委託
			0	0	会計区分	
予算	予算事業名	万葉フェスティバル開催事業費		予算事業コード	01-09-04-04-02-13	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	短歌愛好者、市民
意図 (どのような状態にするために)	万葉集終焉の地・因幡の鳥取を全国に情報発信し、万葉文化を愛する全国の人々と大伴家持を顕彰すると共に、鳥取市の文化・観光の振興を図ることを目的とする。
手段 (どうするか)	新聞社委託により、全国に短歌募集。万葉集朗唱の会イベント同時開催により相乗効果で万葉の魅力をアピール。また、特産品販売等でも集客を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		万葉フェスティバルの開催 ・大伴家持大賞と銘打ち全国から作品募集 ・記念対談の開催	万葉フェスティバル開催 ・地元新聞社、万葉集朗唱の会実行委員会と共催でマスコミを通じて全国から短歌作品を募集、審査、表彰 ・講演会の開催 ・ワークショップの開催	万葉フェスティバル開催 ・地元新聞社、万葉集朗唱の会実行委員会と共催でマスコミを通じて全国から短歌作品を募集、審査、表彰 ・講演会の開催 ・ワークショップの開催	万葉フェスティバル開催 ・地元新聞社、万葉集朗唱の会実行委員会と共催でマスコミを通じて全国から短歌作品を募集、審査、表彰 ・講演会の開催 ・ワークショップの開催	万葉フェスティバル開催 ・地元新聞社、万葉集朗唱の会実行委員会と共催でマスコミを通じて全国から短歌作品を募集、審査、表彰 ・講演会の開催 ・ワークショップの開催	万葉フェスティバル開催 ・地元新聞社、万葉集朗唱の会実行委員会と共催でマスコミを通じて全国から短歌作品を募集、審査、表彰 ・講演会の開催 ・ワークショップの開催
年度別実績	万葉フェスティバル開催 ・全国から大伴家持大賞短歌(一般、児童生徒)作品を募集・表彰 ・歌人の小島氏とNHK短歌選者の伊藤氏と記念対談を開催	万葉フェスティバル開催 ・全国から大伴家持大賞短歌(一般、児童生徒)作品を募集・表彰 ・歌人の種村弘氏による短歌講座を開催	万葉フェスティバル開催 ・全国から大伴家持大賞短歌(一般、児童生徒)作品を募集・表彰	万葉フェスティバル開催 ・全国から大伴家持大賞短歌(一般、児童生徒)作品を募集・表彰	万葉フェスティバル開催 ・地元新聞社、万葉集朗唱の会実行委員会と共催でマスコミを通じて全国から短歌作品を募集、審査、表彰 ・講演会の開催	万葉フェスティバル開催 ・地元新聞社、万葉集朗唱の会実行委員会と共催でマスコミを通じて全国から短歌作品を募集し審査、表彰をした。	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	10,619	10,719	10,243	10,590	10,471	
	直接経費 A	3,400	3,400	3,000	3,400	3,400	
	直接経費の財源内訳	国・県	962	1,149	994	1,065	1,064
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	676
一般財源	2,438	2,251	2,006	2,335	1,660		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	7,071		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
				1	応募数	首	目標	2500	2500
				実績	3639	3990	3874	4072	4508
	(指標の説明) 短歌応募者数は、第15回(平成21年度)の数値を基礎とした。								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)								
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)								

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】国府町総合支所 地域振興課 0857-39-0555</p> <p>【10次総の施策体系】3301</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P289(支所003)</p> <p>【事業の概要】 国府地域では、万葉集を編さんし、因幡国守として赴任した大伴家持が万葉集最後を飾る歌を詠んだ地であることにちなみ「万葉のふるさと」としてまちづくりをすすめてきた。 「大伴家持大賞短歌募集事業」は、因幡万葉歴史館開館の平成6年から始まり、短歌愛好家の間では全国的に周知されることとなった。 さらに因幡の鳥取が重要な万葉故地であることを広く情報発信するため「万葉フェスティバル鳥取」として実施している。</p> <p>共催：新日本海新聞社 時期：令和2年10月18日(日) 場所：国府町コミュニティセンター 短歌募集を行い、大伴家持大賞として選考、審査し表彰式を行った。</p> <p>【事業の成果】 事業実績 平成30年度 3,000千円 応募数3,874首 令和元年度 3,400千円 応募数4,072首 令和2年度 3,400千円 応募数4,508首</p> <p>【今後の課題・方向性】 「万葉集」縁の地である国府地域が、「万葉のふるさと」として広く認知されるよう、より一層の内容充実を図る。 その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	応募数	146%	160%	155%	163%	180%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>全国の短歌愛好者に認知されており、「万葉のふるさと国府町」を広く情報発信するイベントとして、継続して実施していく。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	023305	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	文化芸術推進事業(こくふまつり)		所属名	国府町総合支所 国府町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	昭和44年度 ~ 全期
	政策	03	魅力ある鳥取文化づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3301	文化芸術の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	主な文化施設への入込数		220,000人	237,000人	運営方法	補助金交付
	市内文化活動団体への加入団体数		226団体	235団体	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	こくふまつり開催費(国府町地域振興課)			予算事業コード	01-09-04-04-05

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態 にするために)	国府地域の文化芸術活動の活性化と、豊かな地域文化の向上、地域、市民の連帯及びふれあいを推進する。
手段 (どうするのか)	子どもまつり、映画会、地区公民館活動発表会(芸能フェスティバル)などを同時開催する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別実績	オープニングセレモ 芸能発表会 映画会 こどもまつり バザー、出店等 健康づくりコーナー 行政相談コーナー 小型家電回収コーナ -	オープニングセレモ 芸能発表会 映画会 こどもまつり バザー、出店等 健康づくりコーナー 行政相談コーナー -	オープニングセレモ 芸能発表会 映画会 こどもまつり バザー、出店等 健康づくりコーナー 行政相談コーナー -	オープニングセレモ 芸能発表会 映画会 こどもまつり バザー、出店等 健康づくりコーナー 行政相談コーナー -	オープニングセレモ 芸能発表会 映画会 こどもまつり バザー、出店等 健康づくりコーナー 行政相談コーナー -
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	8,969	9,069	8,993	8,940	7,071	
	直接経費 A	1,750	1,750	1,750	1,750	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	495	591	580	548	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,255	1,159	1,170	1,202	0		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	7,071		
職員数の 内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				参加者数	人	目標	3000	3000
1	(指標の説明)	実績		2400	4200	3700	3300	0
		目標		0	0	0	0	0
2	(指標の説明)	実績		0	0	0	0	0
		目標		0	0	0	0	0
3	(指標の説明)	目標		0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 国府町総合支所 地域振興課 0857-39-0555
	【10次総の施策体系】 3301
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P289(支所004)
	【事業の概要】 以下の内容で行う予定であったが、新型コロナウイルス感染防止のため中止とした。 主催：万葉のふる里こくふまつり実行委員会 時期：令和2年11月3日(火)(文化の日) 場 所：国府町コミュニティセンター周辺 オープニングセレモニー 芸能発表会 ○映画会 こどもまつり 地域の特産物バザー
	【事業の実績】 事業実績 H30年度 1,750千円(参加人数3,700人) R元年度 1,750千円(参加人数3,300人) R2年度 実績なし
【今後の課題】 新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、開催方法を検討していく。	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	参加者数	80%	140%	123%	110%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染防止のため、イベントを中止とした。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染防止のため、イベントを中止とした。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> 新型コロナウイルスの感染状況に注視しつつ、イベントの安全な開催方法について検討する。		

事務事業評価シート

事務事業コード	023306	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	文化芸術推進事業(河原町文化振興)		所属名	河原町総合支所 河原町総合支所地域振興課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	03	魅力ある鳥取文化づくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3301	文化芸術の振興				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	主な文化施設への入込数		220,000人	237,000人	運営方法	補助金交付
	市内文化活動団体への加入団体数		226団体	235団体	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	文化振興費(河原町地域振興課)			予算事業コード	01-09-04-04-02-02

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域住民、地域
意図 (どのような状態にするために)	文化芸術に触れ、地域文化の向上、発展
手段 (どうするのか)	町民合唱団定期演奏会開催経費を助成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		山陰新協河原展の開催 町民合唱団定期演奏会の開催	山陰新協河原展の開催 町民合唱団定期演奏会の開催	山陰新協河原展の開催 町民合唱団定期演奏会の開催	山陰新協河原展の開催 町民合唱団定期演奏会の開催	町民合唱団定期演奏会の開催
年度別実績	山陰新協河原展 7月8日～12日開催 町民合唱団定期演奏会 12月11日開催	山陰新協河原展 7月11日～16日開催 町民合唱団定期演奏会 12月10日開催	山陰新協河原展 7月27日～31日開催 町民合唱団定期演奏会 11月25日開催	町民合唱団定期演奏会 指揮者の都合が悪く中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
直接経費の財源内訳	事業費(A+B)	18,733	18,893	1,744	0	0
	直接経費 A	295	295	295	0	0
	国・県	84	100	98	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	211	195	197	0	0	
人件費 B	18,438	18,598	1,449	0	0	
職員数の内訳	正規職員	2.00	2.00	0.20	0.00	0.00
	嘱託職員	2.00	2.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	美術展河原展	人	目標	600
			実績	617	488	244	0	0
	(指標の説明)							
2	定期演奏会	人	目標	150	150	150	150	150
			実績	160	155	180	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】河原町総合支所 地域振興課0858-71-1722 【10次総の施策体系】 3301</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 山陰新協美術展河原展は山陰新協美術会所属作家の絵画等大作を展示し、身近に美術鑑賞の機会を市民に提供するものであるが、令和元年度から休止している。 合唱団定期演奏会は混声合唱団による定期演奏会を開催し、市民へ合唱鑑賞の機会を提供するものであり、当事業はこれを支援するものである。 補助金名 鳥取市文化芸術事業補助金 補助対象者 鳥取市河原町文化協会</p> <p>【事業の成果】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">30年度</td> <td style="text-align: center;">元年度</td> <td style="text-align: center;">2年度</td> </tr> <tr> <td>新協美術展河原展来場者</td> <td style="text-align: center;">244人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合唱団定期演奏会来場者</td> <td style="text-align: center;">180人</td> <td style="text-align: center;">中止</td> <td style="text-align: center;">中止</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 今後もより一層充実を図る。</p>		30年度	元年度	2年度	新協美術展河原展来場者	244人			合唱団定期演奏会来場者	180人	中止	中止
	30年度	元年度	2年度										
新協美術展河原展来場者	244人												
合唱団定期演奏会来場者	180人	中止	中止										

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	美術展河原展	103%	81%	41%		
	2	定期演奏会	107%	103%	120%		
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>今後もより一層充実を図る。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	023308	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	文化芸術推進事業(用瀬町町民音楽祭)		所属名	用瀬町総合支所 用瀬町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	昭和62年度 ~ 全期
	政策	03	魅力ある鳥取文化づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3301	文化芸術の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	主な文化施設への入込数		220,000人	237,000人		
	市内文化活動団体への加入団体数		226団体	235団体	運営方法	外部委託
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	町民音楽祭開催費(用瀬町地域振興課)			予算事業コード	01-09-04-04-02

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	広く一般市民等
意図 (どのような状態にするために)	3月3日ひな祭りの日に流しびなの館で童謡・唱歌を合唱し、ふるさと用瀬のよさを再認識する。
手段 (どうするのか)	「流しびなの館で童謡を歌う会実行委員会」に業務委託し、町内外の音楽団体・園児・小学生及び広く一般市民が流しびなの館に一堂に会して童謡を歌う会を開催する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別実績	3月3日の春を告げる恒例事業として、流しびなの館において、各種音楽団体、園児、児童とともに童謡・唱歌を歌い、ふるさと用瀬のよさを再認識する行事とする。 実行委員会に業務委託し、3月3日「流しびなの館で童謡を歌う会」を開催、参加者250人。	3月3日の春を告げる恒例事業として、流しびなの館において、各種音楽団体、園児、児童とともに童謡・唱歌を歌い、ふるさと用瀬のよさを再認識する行事とする。 実行委員会に業務委託し、3月3日「流しびなの館で童謡を歌う会」を開催、参加者300人。	3月3日の春を告げる恒例事業として、流しびなの館において、各種音楽団体、園児、児童とともに童謡・唱歌を歌い、ふるさと用瀬のよさを再認識する行事とする。 実行委員会に業務委託し、3月3日「流しびなの館で童謡を歌う会」を開催、参加者230人。	3月3日の春を告げる恒例事業として、流しびなの館において、各種音楽団体、園児、児童とともに童謡・唱歌を歌い、ふるさと用瀬のよさを再認識する行事とする。 実行委員会に業務委託し、3月3日「流しびなの館で童謡を歌う会」を開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止。	3月3日の春を告げる恒例事業として、流しびなの館において、各種音楽団体、園児、児童とともに童謡・唱歌を歌い、ふるさと用瀬のよさを再認識する行事とする。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止。
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	244	246	245	208	0	
	直接経費 A	100	100	100	64	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	28	34	33	20	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	72	66	67	44	0		
人件費 B	144	146	145	144	0		
職員数の内訳	正規職員	0.02	0.02	0.02	0.02	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	参加者(集客数)	人	目標	250
	(指標の説明)		実績	250	300	230	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】用瀬町総合支所 地域振興課 0858-71-1892</p> <p>【10次総の施策体系】3301</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 3月3日の恒例行事として、町内外の音楽団体・園児及び小学生が流しびなの館に一堂に会し童謡を歌うもので、用瀬町の春を告げる行事として定着している。</p> <p>【事業の成果】 主催(委託) 流しびなの館で童謡をうたう会実行委員会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止 過去の実績 平成30年度 令和元年度 令和2年度 【参加者数】 230人 (開催中止) (開催中止)</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域に定着した行事として、今後も継続する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	参加者(集客数)	100%	120%	92%		
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止としたため。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止としたため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	新型コロナウイルス感染防止対策を行い、令和3年度事業に向けた準備を行う。		

事務事業評価シート

事務事業コード	023309	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	文化芸術推進事業(佐治町文化振興)		所属名	佐治町総合支所 佐治町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成17年度 ~ 全期
	政策	03	魅力ある鳥取文化づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3301	文化芸術の振興				
目標の 実施の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	主な文化施設への入込数		220,000人	237,000人	運営方法	補助金交付
	市内文化活動団体への加入団体数		226団体	235団体	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	文化振興費(佐治町地域振興課)			予算事業コード	01-09-04-04-02-03

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域住民
意図 (どのような状態 にするために)	佐治地域の宝である「佐治谷話」を保存伝承する。
手段 (どうするか)	佐治谷話紙芝居や本の作成、小中学生への伝承活動、各地区公民館への普及活動などを行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		佐治谷話の保存、伝承活動の支援	佐治谷話の保存、伝承活動の支援	佐治谷話の保存、伝承活動の支援	佐治谷話の保存、伝承活動の支援	佐治谷話の保存、伝承活動の支援
年度別実績	佐治谷話の保存、伝承 ・民族行事 ・他団体交流	佐治谷話の保存、伝承 ・民族行事 ・他団体交流	佐治谷話の保存、伝承 ・民族行事 ・他団体交流	佐治谷話の保存、伝承 ・民族行事 ・他団体交流	佐治谷話の保存、伝承 ・民族行事 ・他団体交流	佐治谷話の保存、伝承 ・民族行事 ・他団体交流
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
事業費(A+B)		747	757	749	744	713
直接経費 A		25	25	25	25	6
国・県		7	8	8	8	2
地方債		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0
一般財源		18	17	17	17	4
人件費 B	722	732	724	719	707	
職員数の 内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				補助金額	千円	目標	25	25
1	(指標の説明) 佐治谷ばなしの伝承活動と保存団体への支援	実績	25	25	25	25	6	
		目標	0	0	0	0	0	
2	(指標の説明)	実績	0	0	0	0	0	
		目標	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】佐治町総合支所 地域振興課 0858-88-0211</p> <p>【10次総の施策体系】3301</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P217(支所013)</p> <p>【事業の概要】 佐治地域の宝である「佐治谷話」を保存伝承するため、佐治民話会への事業委託及び補助により佐治谷ばなし紙芝居や本の作成、小中学生への伝承活動、各地区公民館への普及活動など多様な事業を幅広く行っている。</p> <p>【事業の成果】 佐治民話会による保存伝承活動への補助金 平成30年度 25千円 平成元年度 25千円 令和2年度 6千円(新型コロナウイルス感染防止のため事業縮小)</p> <p>【今後の課題・方向性】 佐治谷話の保存伝承活動により地域資源発信に積極的に取り組む。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	補助金額	100%	100%	100%	100%	24%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、小中学校、他団体との交流事業の実施件数が大幅に減少したため。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>佐治地域の宝である「佐治谷話」は市無形文化財に指定されており、今後、県指定を目指すなど更なる発展へ向けての活動が必要である。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	023310	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	文化芸術推進事業(鹿野町町民音楽祭)		所属名	鹿野町総合支所 鹿野町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分		
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期		
	政策	03	魅力ある鳥取文化づくり		根拠法令、 根拠計画等			
施策	3301	文化芸術の振興						
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)		
	主な文化施設への入込数		220,000人	237,000人				
	市内文化活動団体への加入団体数		226団体	235団体			運営方法	補助金交付
			0	0			会計区分	一般会計
予算	予算事業名	町民音楽祭開催費(鹿野町地域振興課)			予算事業コード	01-09-04-04-03		

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	一般市民を対象にミュージカルの制作・上演を行う鹿野町民音楽祭実行委員会に対して補助金を交付する。
意図 (どのような状態 にするために)	鳥取市民になじみの深い市有施設を会場に、多数の市民が演劇・楽器演奏・合唱・美術等の各分野で連携・交流をしながら一つのミュージカル作品を制作する活動を通じて、鳥取市における今後の舞台芸術振興のあり方及び各文化施設のさらなる連携・活用方針を模索するとともに、舞台芸術活動による市民の一体感の醸成並びに市出演者及びスタッフを幅広く募集し、子どもから大人まで幅広い住民参加により、鹿野町地域の伝説をテーマにしたミュージカルの制作・上演を行う実行委員会を支援する。
手段 (どうするのか)	

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		ミュージカルの開催	ミュージカルの開催	ミュージカルの開催	ミュージカルの開催	ミュージカルの開催	
年度別実績		第30回目の開催となる町民ミュージカルは2月5日に鳥取市民会館にて「鹿野に祭りか蘇る日」公演。スタッフ140人、入場者502人	第31回目の開催となる町民ミュージカルは8月27日に鳥取市民会館にて「鹿野の面白い夜」公演。スタッフ131人、入場者28人	第32回目の開催となる町民ミュージカルは6月10日に鳥取市民会館にて「鹿野にはかっぱやまどりくもの糸！」公演。スタッフ124人、入場者536人	第33回目の開催となる町民ミュージカルは8月11日に鳥取市民会館にて「踊り見の城～もう一つの因幡攻防戦～」公演。スタッフ115人、入場者39人	第34回目の町民ミュージカルは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	3,272	3,273	2,722	3,272	71	
	直接経費 A	3,200	3,200	2,650	3,200	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	1,590	2,383	934	712	0
一般財源	1,610	817	1,716	2,488	0		
人件費 B	72	73	72	72	71		
職員数の内訳	正規職員	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	集客数の増加	人	目標	500	500	500	500	500
			実績	502	528	536	539	0
(指標の説明) ミュージカルを見に来ていただく集客数								
2	ミュージカルの出演者・協力者数	人	目標	130	130	130	130	130
			実績	140	131	124	115	0
(指標の説明) ミュージカルの出演者・協力者の増加								
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】鹿野町総合支所地域振興課 0857-84-2011</p> <p>【10次総の施策体系】3301</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P221(支所019)</p> <p>【事業の概要】 鹿野町民音楽祭実行委員会が主体となって開催するふるさとミュージカルは、昭和62年にはじまり、多数住民が参画しながら継続して開催され、レベルの高い芸術活動として内外から認知されている。 自主的な文化芸術活動の促進を図り、地域に根差した創造的な文化芸術の振興とところ豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とする。</p> <p>【事業の成果】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止</p> <p>【今後の課題・方向性】 市民だれもが文化に触れ、文化活動を行える環境整備は必要である。今後も市民参画型ミュージカルの開催支援を行い、世代間の交流や地域の文化振興を図り、地域の活性化につなげていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	集客数の増加	100%	106%	107%	108%	
	2	ミュージカルの出演者・協力者数	108%	101%	95%	88%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN-DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>多世代間交流の促進や文化芸術の振興及び地域を支える人材育成への貢献を勸奨すれば、支援は引き続き必要である。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	023400	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	文化賞関係事業		所属名	企画推進部 文化交流課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	03	魅力ある鳥取文化づくり		根拠法令、根拠計画等	鳥取市文化芸術振興条例
施策	3301	文化芸術の振興				
施策の目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	主な文化施設への入込数		220,000人	237,000人	運営方法	直営
	市内文化活動団体への加入団体数		226団体	235団体	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	文化賞関係経費		予算事業コード	01-09-04-04-01-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民・文化団体
意図 (どのような状態にするために)	市民が鳥取の文化芸術に理解を深め、愛着や誇りを持って、鳥取らしい伝統文化を時代に保存・継承できる環境づくりや後継者の育成を目指す。
手段 (どうするのか)	本市の芸術・文化の振興に顕著な業績をあげた個人または団体に対し文化賞を贈り、これを顕彰する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		鳥取市文化賞贈呈式の開催	鳥取市文化賞贈呈式の開催	鳥取市文化賞贈呈式の開催	鳥取市文化賞贈呈式の開催	鳥取市文化賞贈呈式の開催	鳥取市文化賞贈呈式の開催
事業費	年度別実績	鳥取市文化賞贈呈式 ・文化賞 3名 ・文化賞特別功績賞 該当なし	鳥取市文化賞贈呈式 ・文化賞 3名 ・文化賞特別功績賞 該当なし	鳥取市文化賞贈呈式 ・文化賞 3名 ・文化賞特別功績賞 該当なし	鳥取市文化賞贈呈式 ・文化賞 3名 ・文化賞特別功績賞 該当なし	鳥取市文化賞贈呈式 ・文化賞 3名、1団体 ・文化賞特別功績賞 該当なし	
		区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
事業費	事業費(A+B)	7,654	7,757	1,889	1,880	1,922	
	直接経費 A	435	438	440	442	508	
	直接経費の財源内訳	国・県	123	149	146	138	198
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	312	289	294	304	310		
人件費 B	7,219	7,319	1,449	1,438	1,414		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	0.20	0.20	0.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				授与者数	人	目標	3	3
1	(指標の説明) 文化賞の受賞者	実績	3	3	3	3	4	
		目標	0	0	0	0	0	
2	(指標の説明)	実績	0	0	0	0	0	
		目標	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】文化芸術係 0857-30-8021</p> <p>【10次総の施策体系】3301</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算、2月補正予算</p> <p>【事業の概要】 本市の芸術・文化の振興に顕著な業績をあげた個人または団体に対し文化賞を贈り、これを顕彰する。</p> <p>【事業の成果】 第45回鳥取市文化賞贈呈式 開催日 令和2年11月3日 場所 仁風閣 受賞者 3名、1団体 文化賞 山下 清(やました きよし)氏/陶芸 清水 増夫(しみず ますお)氏/文化活動 白岡 彪(しらおか ひょう)氏/デザイン 鳥取少年少女合唱団/音楽 文化賞特別功績賞 該当なし</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取市の文化芸術の振興のために、ご尽力いただいた方(団体)に対し、敬意と感謝を表するとともに、顕彰することで、より一層の活動を行っていただいている。文化活動実践者にとって市の最高の栄誉となる賞として定着しており、今後も継続実施していく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	授与者数	100%	100%	100%	100%	133%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>市民の文化芸術活動に対する意欲の高揚に寄与している。引き続き、文化賞に対する信頼性を担保するため、文化賞候補者選考委員会の適正運営などに取り組む。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	023500	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	子どもの文化芸術活動推進事業		所属名	企画推進部 文化交流課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成17年度 ~ 全期
	政策	03	魅力ある鳥取文化づくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3301	文化芸術の振興				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	主な文化施設への入込数		220,000人	237,000人	運営方法	外部委託
	市内文化活動団体への加入団体数		226団体	235団体	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	芸術の出前講座事業			予算事業コード	01-09-04-04-02-09

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	小学生
意図 (どのような状態にするために)	学校教育では取り組みが難しい芸術活動を体験する機会を提供し、子どもたちの芸術的な感性の素養育成を図る。
手段 (どうするのか)	鳥取市文化団体協議会に委託し、地域の文化活動者を指導者として学校に派遣して、子どもたちに芸術文化の指導を行う。また、子どもたちが創作した作品を作品展として発表し、文化芸術による自己表現の楽しさを伝える。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		実施校数:5校 実施講座数:延75回	実施校数:5校 実施講座数:延75回	実施校数:5校 実施講座数:延75回	実施校数:5校 実施講座数:延75回	実施校数:5校 実施講座数:延75回
年度別実績	実施校数:5校(賀露、末恒、佐治、若葉台、静風) 実施講座数:延80回	実施校数:5校(久松、佐治、美和、日進、賀露) 実施講座数:延73回	実施校数:4校(漣、宝木、神戸、湖山) 実施講座数:延60回	実施校数:2校(用瀬、若葉台) 実施講座数:延22回	実施校:4校(用瀬、若葉台、富桑、久松) 実施講座数:延76回	
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
直接経費の財源内訳	事業費(A+B)	7,719	7,819	1,949	1,866	1,964
	直接経費 A	500	500	500	428	550
	国・県	141	169	166	134	215
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	359	331	334	294	335	
人件費 B	7,219	7,319	1,449	1,438	1,414	
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	0.20	0.20	0.20
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	実施校数	校	目標	5
	(指標の説明) 実施を行う学校数		実績	5	5	4	2	4
2	実施講座数	回	目標	75	75	75	75	75
	(指標の説明) 講座の延べ実施回数		実績	80	73	60	22	76
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】文化芸術係 0857-30-8021</p> <p>【10次総の施策体系】3301</p> <p>【予算上の経過】 当初予算</p> <p>【事業の概要】 学校教育では取り組みが難しい芸術活動を体験する機会を提供し、子どもたちに芸術的な感性の素養育成を図るとともに、文化芸術による自己表現の楽しさを伝える。また、身近な文化資源を活用して実施することにより、文化振興によるまちづくりを推進する。</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <tr> <td>平成30年度</td> <td>事業実施校数</td> <td>4校</td> <td>実施講座数</td> <td>60回</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>事業実施校数</td> <td>2校</td> <td>実施講座数</td> <td>22回</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>事業実施校数</td> <td>4校</td> <td>実施講座数</td> <td>76回</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 当該事業は、次世代の芸術的素養を育む非常に教育効果の高い事業ではあるが、より積極的な事業活用を学校に促すために、学校教育の現状やニーズを把握し、事業内容等の検討を行っていく必要がある。</p>	平成30年度	事業実施校数	4校	実施講座数	60回	令和元年度	事業実施校数	2校	実施講座数	22回	令和2年度	事業実施校数	4校	実施講座数	76回
	平成30年度	事業実施校数	4校	実施講座数	60回											
令和元年度	事業実施校数	2校	実施講座数	22回												
令和2年度	事業実施校数	4校	実施講座数	76回												

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	実施校数	100%	100%	80%	40%	80%
	2	実施講座数	107%	97%	80%	29%	101%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>児童の豊かな人間性の構築や将来の文化芸術の担い手の育成に寄与している。引き続き、未実施校における実施に向けて事業の周知などに取り組む。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	023600	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	市民美術展開催事業		所属名	企画推進部 文化交流課	

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	昭和37年度 ~ 全期
	政策	03	魅力ある鳥取文化づくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3301	文化芸術の振興				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	主な文化施設への入込数		220,000人	237,000人		
	市内文化活動団体への加入団体数		226団体	235団体	運営方法	外部委託
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	市民美術展開催費		予算事業コード	01-09-04-04-03-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市在住または勤務者及び県東部在住者(中学生以上)
意図 (どのような状態にするために)	幅広い市民の創作意欲の啓発を促し、よりすぐれた作品を展示することにより、鑑賞の場を提供する。市民芸術のレベル向上、活性化並びに芸術文化活動参加者の拡大に寄与し、本市の文化発展に資する。
手段 (どうするか)	運営・実施・審査にあたっては、専門的知識を要するため、各美術部門の代表的作家で組織する「鳥取市民美術展運営委員会」に事業委託を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		本展8部門(日本画・洋画・書道・デザイン・写真・彫刻・工芸・版画)の開催 企画展の開催	本展8部門(日本画・洋画・書道・デザイン・写真・彫刻・工芸・版画)の開催 企画展の開催	本展9部門(日本画・洋画・書道・デザイン・写真・彫刻・工芸・版画・企画)の開催	本展9部門(日本画・洋画・書道・デザイン・写真・彫刻・工芸・版画・企画)の開催	本展9部門(日本画・洋画・書道・デザイン・写真・彫刻・工芸・版画・企画)の開催	本展9部門(日本画・洋画・書道・デザイン・写真・彫刻・工芸・版画・企画)の開催
年度別実績	会期:平成28年1月28日~12月4日 会場:鳥取県立博物館 会期:同上 会場:ギャラリーそら	会期:平成29年1月12日~19日 会場:鳥取市教育センター体育館 会期:同上 会場:同上	会期:平成30年5月13日~20日 会場:鳥取県立博物館	会期:令和元年6月2日~9日 会場:鳥取県立博物館	新型コロナウイルス感染症の影響により中止		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	12,471	15,999	5,800	5,058	4,231	
	直接経費 A	3,002	6,408	2,946	2,901	2,110	
	直接経費の財源内訳	国・県	849	2,165	976	909	824
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	2,153	4,243	1,970	1,992	1,286		
人件費 B	9,469	9,591	2,854	2,157	2,121		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	0.30	0.30	0.30	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	1.00	1.00	0.30	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				鑑賞者数	人	目標	3000	3000
1	(指標の説明) 市民美術展の延べ鑑賞者数		実績	3101	1998	2476	2477	0
				アンケート中の「とてもよかった」、「よかった」と回答した者の割合	%	目標	70	70
2	(指標の説明) アンケート中の「内容に満足されましたか」に「とてもよかった」、「よかった」と回答した者の割合		実績	85	78	73	84	0
				目標	0	0	0	0
3	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
				目標	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】文化芸術係 0857-30-8021</p> <p>【10次総の施策体系】3301</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算</p> <p>【事業の概要】 鳥取市民美術展は、幅広い市民の創作意欲の啓発を促し、よりすぐれた作品を展示することにより、鑑賞の場を提供することを目的としている。その運営・実施・審査にあたっては、専門的知識を要するため、各美術部門の代表的作家で組織する「鳥取市民美術展運営委員会」に事業委託を行う。これにより、事業の円滑な実施と市民芸術のレベル向上、活性化並びに芸術文化活動参加者の拡大に寄与し、本市の文化発展に資する。</p> <p>【事業の成果】 平成30年度 会 期 平成30年5月13日～20日 鑑賞者数 2,476人(会場:鳥取県立博物館) 令和 元年度 会 期 令和元年6月2日～9日 鑑賞者数 2,477人(会場:鳥取県立博物館) 令和 2年度 新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p> <p>【今後の課題・方向性】 市民にとって親しみやすく、また芸術文化活動の裾野を広げる事業として内容を検討していく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	鑑賞者数	103%	67%	83%	83%	
	2	アンケート中の「とてもよかった」「よかった」と回答した者の割合	121%	111%	104%	120%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	令和2年4月に中止が決定されたため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%～150%未満:上回る」、「80%～100%以下:目標どおり」、「50%～80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症の影響により事業を中止したため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>市民の文化芸術活動の促進や文化芸術に対する意識の高揚に寄与している。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となったが、引き続き、新たな出品者の掘り起こしや認知度の向上などに取り組む。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	023700	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	鳥取世界おもちゃ館施設管理事業		所属名	企画推進部 文化交流課	

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	03	魅力ある鳥取文化づくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取世界おもちゃ館の設置及び 管理に関する条例
施策	3301	文化芸術の振興				
施策の 目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	施設管理
	主な文化施設への入込数		220,000人	237,000人		
	市内文化活動団体への加入団体数		226団体	235団体	運営方法	指定管理
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	鳥取世界おもちゃ館施設管理費		予算事業コード	01-02-01-07-08-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	平成18年度から公益財団法人鳥取童謡おもちゃ館を指定管理者として、管理運営をしている。これにより、多様化する市民の文化に対する要望・要求に対応することができ、童謡・おもちゃをテーマとした特色ある鳥取の地域文化を理解するための施設として、適切な運営管理を目指す。
意図 (どのような状態にするために)	おもちゃを通じて、大人から子どもまで世代を越えた交流と未来を担う子どもたちの創造の場を提供することにより、地域文化の振興に資するため。
手段 (どうするのか)	指定管理者と行政が一体となって、利用者ニーズの適正な把握に基づき、効果的、効率的な施設管理運営により、経費を抑えながら最大のサービス提供を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別実績	わらべ館の運営 (指定管理者:鳥取童謡おもちゃ館) 指定管理期間中(H26~H31)の入館者数を60万人、単年度12万人の入館者数を目標とする。	わらべ館の運営 (指定管理者:鳥取童謡おもちゃ館) 指定管理期間中(H26~H31)の入館者数を60万人、単年度12万人の入館者数を目標とする。	わらべ館の運営 (指定管理者:鳥取童謡おもちゃ館) 指定管理期間中(H26~H31)の入館者数を60万人、単年度12万人の入館者数を目標とする。	わらべ館の運営 (指定管理者:鳥取童謡おもちゃ館) 単年度12万人の入館者数を目標とする。	わらべ館の運営 (指定管理者による管理) 単年度12万人の入館者数を目標とする。
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	88,155	96,451	88,268	90,730	95,907	
	直接経費 A	80,936	89,132	86,819	89,292	94,493	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	12,200	16,300
		その他	10,030	8,987	6,132	4,438	1,995
一般財源	70,906	80,145	80,687	72,654	76,198		
人件費 B	7,219	7,319	1,449	1,438	1,414		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	0.20	0.20	0.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	指定管理者事業計画	人	目標	120000
	(指標の説明) わらべ館入館者数		実績	132494	124080	126650	120715	48395
2	(指標の説明)	目標		0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0
3	(指標の説明)	目標		0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】文化芸術係 0857-30-8021 【10次総の施策体系】3301 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P30(企011)</p> <p>【事業の概要】 平成元年に開催した「鳥取・世界おもちゃ博覧会」の成功を顕彰するとともに、「岡野貞一」など優れた音楽家の出身地である「童謡・唱歌のふるさと鳥取」を全国に発信することを目的として、平成7年度から、県立童謡館と市立鳥取世界おもちゃ館で構成する複合施設「わらべ館」を運営している。</p> <p>【事業の成果】 管理運営業務 平成30年度 入館者数 126,650人 令和元年度 入館者数 120,715人 令和2年度 入館者数 48,395人(新型コロナウイルス感染症の影響による休館4/11~5/15) 修繕工事等委託(共同出資者の鳥取県に委託し、鳥取市は1/2の額を負担) 平成30年度 火災報知器受信器更新、昇降機改修、空調設備更新、便所改修 13,153千円(鳥取市負担分) 令和元年度 空調設備修繕、トイレ洋式化改修、受変電設備更新、外壁タイル復旧防火ダンパー取替等 13,653千円(鳥取市負担分) 令和2年度 収蔵庫恒温恒湿設備改修、アトリウムガラスフィルム貼替、監視カメラ更新、外壁石板改修 18,161千円(鳥取市負担分)</p> <p>【今後の課題・方向性】 開館後25年が経過し、施設の老朽化が目立っていることから、鳥取県と連携した修繕等を行い、施設を適正に管理する。</p> <p>その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	指定管理者事業計画	110%	103%	106%	101%	40%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルスの影響による臨時休館及びイベントの中止等に加え、県内外の往来を控える世情から来館者が減少したため。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルスの影響による臨時休館及びイベントの中止等に加え、県内外の往来を控える世情から来館者が減少したため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

童謡唱歌のふるさと鳥取の全国発信や、集客による中心市街地の活性化に寄与している。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により来館者が大幅に減少したが、引き続き、県及び指定管理者と連携し、施設の利便性及び魅力の向上などに取り組む。

事務事業評価シート

事務事業コード	037000	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	文化芸術振興拠点事業(仮称)		所属名	企画推進部 文化交流課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の まちづくり	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成30年度 ~ 全期
	政策	03	魅力ある鳥取文化づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3301	文化芸術の振興				
目標の 施策の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	主な文化施設への入込数		220,000人	237,000人		
	市内文化活動団体への加入団体数		226団体	235団体	運営方法	直営
			0	0	会計区分	
予算	予算事業名				予算事業コード	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民美術展などの開催が可能な文化芸術振興拠点(市民ギャラリー等)
意図 (どのような状態 にするために)	整備
手段 (どうするか)	検討を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度 市民ギャラリー等の 整備検討	平成31年度 市民ギャラリー等の 整備検討	令和2年度 市民ギャラリー等の 整備検討	
	年度別実績			市民ギャラリー等の 整備検討	市民ギャラリー等の 整備検討	市民ギャラリー等の 整備検討	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	2,173	2,157	2,121	
	直接経費 A	0	0	0	0	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	
人件費 B	0	0	2,173	2,157	2,121		
職員数の 内訳	正規職員	0.00	0.00	0.30	0.30	0.30	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		市民ギャラリー等の整備検討		目標	0	0	1	1	1	
			実績	0	0	1	1	1		
	(指標の説明)									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】文化芸術係 0857-30-8021</p> <p>【10次総の施策体系】3301</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】市民美術展などの開催が可能な文化芸術振興拠点の整備検討</p> <p>【事業の成果】市民会館を含めた文化施設等のあり方に関する基本的方向性や具体的方策のとりまとめに向けて、平成31年2月以降、関係課で構成する「市民会館等文化施設のあり方検討庁内会議」において検討を進め、令和3年3月に基本的方向性(案)を取りまとめた。</p> <p>【今後の課題・方向性】市民会館等文化施設のあり方検討庁内会議で取りまとめた基本的方向性(案)を基に、引き続き具体的方策(案)について検討を進めていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	市民ギャラリー等の整備検討			100%	100%	100%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント</p> <p>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>本市の文化施設のあり方について、再編に係る基本的な方向性案について取りまとめた。引き続き、具体的な方策案の取りまとめに向けて取り組む。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	037200	重点施策	まちづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	麒麟獅子舞圏域活性化事業		所属名	企画推進部 文化交流課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 目標の	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	03	魅力ある鳥取文化づくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3301	文化芸術の振興			
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	主な文化施設への入込数		220,000人	237,000人		
	市内文化活動団体への加入団体数		226団体	235団体	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	麒麟獅子舞圏域活性化事業費		予算事業コード	01-09-04-04-09-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	連携中枢都市圏の市町民及び団体
意図 (どのような状態にするために)	「麒麟獅子舞」が貴重な文化観光資源となることを再認識し、圏域が連携を図り、令和元年に日本遺産認定を受けた「麒麟獅子舞」を生かしたストーリーを活用し、その魅力を圏域内外に広く情報発信する取り組みを積極的に展開することで、日本遺産及び麒麟獅子舞の普及啓発、保存・継承による地域の活性化を図る。
手段 (どうするか)	麒麟のまち圏域1市6町と各観光協会で組織する日本遺産「麒麟のまち」推進協議会を中心に、普及啓発、情報発信、人材育成等の事業を推進し、日本遺産及び麒麟獅子舞の情報発信、普及啓発を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	年度別実績			麒麟獅子舞の紹介パネル等を展示する巡回展 霊獣・麒麟展(巡回展)の実施 期間:1月22日~3月31日 実施場所:1市5町の文化観光施設	麒麟獅子舞フォトコンテスト 応募作品138作品 最優秀作品1点、優秀作品1点、入選5点、特別賞6点を決定した。	令和元年に組織された麒麟のまち圏域1市6町による、日本遺産「麒麟のまち」推進協議会に負担金を拠出し、日本遺産を生かした圏域の活性化事業に取り組む。 文化庁からの支援を受け、日本遺産事業として1市6町と連携を図りながら「情報発信事業」、「人材育成事業」、「普及啓発事業」を実施	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	4,960	1,568	1,414	
	直接経費 A	0	0	1,338	130	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	444	39	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	894	91	0	
人件費 B	0	0	3,622	1,438	1,414		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.50	0.20	0.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		[KPI] 圏域への観光入込客数。	万人	目標	0	0	720	720	720	
			実績	0	0	674	680	416		
	(指標の説明)									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>(連携中枢都市圏事業) 【問合せ先】文化芸術係 0857-30-8021</p> <p>【10次総の施策体系】3301</p> <p>【予算計上の経過】当初予算</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 情報発信事業 <ul style="list-style-type: none"> 日本遺産「麒麟のまち」ホームページ「麒麟獅子例祭の暦」ページ制作業務 麒麟獅子舞VRコンテンツ制作事業 ・インバウンド向けプロモーション活動事業 人材育成事業 <ul style="list-style-type: none"> 日本遺産ガイドの育成 ・麒麟獅子舞の担い手ならびに応援サポーターの養成事業 普及啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> 麒麟獅子舞体験体感プログラム ・デジタルスタンプラリー開催準備事業 <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 情報発信事業：「麒麟獅子例祭の暦」ページ制作、麒麟獅子舞VRコンテンツ多言語化、麒麟獅子舞と人とを繋ぐムービー制作、DiGJapan(東アジア向け)、ジャパンガイド(欧米向け)のホームページに情報掲載 人材育成事業：麒麟のまち日本遺産塾を計5回開催、学研ひみつシリーズ「麒麟のまちのひみつ」のストーリー本を製作、日本遺産・麒麟獅子舞サポーターの設立 普及啓発事業：仁風閣など文化施設等で麒麟獅子舞を披露を実施、デジタルスタンプラリー開催のためサイトの構築、チラシ、ポスターを制作。 <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>1市6町や各市町の観光協会等からなる日本遺産「麒麟のまち」推進協議会を中心に「情報発信」、「人材育成」、「普及啓発」などの各種事業を実施することにより、地域の活性化に向け取り組む。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI] 圏域への観光入込客数。			94%	94%	58%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発令、不要不急の外出自粛要請などの影響により観光入込数が伸びなかった。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合 <input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント</p> <p>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>麒麟獅子舞をはじめとする構成文化財及び麒麟のまち圏域の認知度向上に寄与した。引き続き、情報発信、普及啓発、人材育成を柱に、圏域の活性化に向けて取り組む。</p>	